

提出日を記入

太枠内の項目（住所、氏名（フリガナ）、性別、電話番号、生年月日）を記入。

記載内容について、年内に変更が生じた場合は、申告特定申請事項変更届出書の提出が必要になりますので、政策創造課までご連絡をお願いします。（連絡先は表面参照）

押印してください

川西市長 殿  
令和●●年●●月●●日

住所	〒 666-8501 川西市中央町12-1	フリガナ	カワニシ タロウ	第五十五号の五様式（附則）
		氏名	川西 太郎	
電話番号	072-740-1111	個人番号		川西印
		性別	男・女	
		生年月日	明・大 昭・平 50. 9 . 25	

※「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1）上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2）申告の特例を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

あなたの個人番号を記載してください。

### 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和●●年●●月●●日	10,000 円

ふるさと納税の寄附金控除を受ける目的以外で確定申告を行う必要がなく、住民税申告も不要の場合のみチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

（注）地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第131条（第1項まで）書を除く。）の規定の適用を受ける者

ワンストップ特例申請で寄付をする市町村数が年間で5市町村以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

（注）地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日以前から

申請書提出の際に、「個人番号確認」と「本人確認」のため書類のコピーを一緒に提出してください。

#### 【パターンA】

個人番号カードの表と裏のコピー

#### 【パターンB】（ ・ を、どちらもご提出ください）

通知カードのコピー

運転免許証、運転経歴証明書、旅券等のコピー

添付書類に記載の住所が申請書に記載の住所と異なる場合は受付ができません。

住所変更等をしている場合は変更を記載している部分のコピーもご用意ください。

通知カードの記載の住所と現在の住所が異なる方へ

現在、通知カードの住所変更はできないため、現住所と異なる場合は、個人番号カードを取得いただくか、個人番号が記載された住民票又は住民票記載事項証明書を取得し、コピーを送付してください。